

祝
ご成人
おめでとう
ございます

1月7日(日)、岡田地区の新成人のうち、男性18人、女性13人、計31人が公民館に集まり、来賓の皆様同席のもと記念撮影を行いました。今年 は例年に比べ参加者が多く、小中学生のころの思い出話に花が咲いたよう です。答えてくださったアンケートの内容をご紹介します。

Q理想の社会人は？

A「社会に貢献できる」「社会を冷静に見て行動をす る」「好きなことを仕事に」「お金を持つ」「自立して いる」「一般常識がある」「仕事とプライベートの両立」 「夢をかなえる」「ニートじゃない人」などなど、自分 の言葉で書いていました。

Qどんな仕事をしたい

A消防士、サッカー選手、教師、美容師、介護福祉士、 ホテルマン、看護師、といった具体的な職業もあれ ば、「動物関係」「自動車関係」「保育に関する」「生物・ 生態系に関わる」「食料を安定供給できる」「海外を とび回る」「人を助ける」「クリエイティブな」「自分 が輝ける」「ホワイト企業」などの答えもありました。

Qどんな社会人になりたいですか？

A A: 一生懸命バリバリ働く… 7人
B: プライベートを大事に働く… 20人
C: 働きたくない… 2人
AとBの両方… 1人

Q働くならどこ？

A 地元…19人 その他県内…0人
県外…9人

Q給与は何に使いたい？

Aこれは自由に複数あげてくれまし たが、「趣味」「プライベート」「貯金」 が多い中、「生きるため」「ユニセフ に寄付」「親孝行」などもありました。

館報

おからだ

平成30年1月1日現在
世帯数： 3,072 戸
男： 3,561 人
女： 3,653 人
計： 7,214 人



新成人の生まれた 20 年前

(1997年4月から
1998年3月)の
主なできごと



- ・消費税5%に引き上げ
- ・日本サッカー W杯への出場決める
- ・山一証券破綻 ・臓器移植法施行
- ・映画「もののけ姫」劇場公開
- ・長野冬季オリンピック開催



岡田ほっとニュース

北の要所・伊深史跡めぐり ●伊深●

田畑に恵まれた岡田伊深地区は、若宮八幡社の麓に広がる地域です。松本市街が見える場所にあつて、水田が多く、農業に携わってきた生産農家が多い地区です。

伊深の世帯数は100、人口276人で、一里塚、西小路、中小路、問屋原の4常会に分かれています。伊深には、文化遺産とも言ふべき遺跡史跡や古い建造物、土蔵造りの蔵が残っており、古い歴史を感じさせる所です。

現在、通学路となっている道路には、江戸時代、主要街道（善光寺街道）が整備されたおりに、徳川家康の命により郡奉行小宮山織部之丞が築いた「一里塚」（4km毎に設置した塚）があります。松本城下では、「安原木戸の

- 平成 29 年 若宮八幡宮 年間行事 (参考)
- 1/1 元始祭 ■ 3/4 祈年祭
 - 5/3～6 例大祭 ■ 6/18 大祓祭
 - 8/20 風神祭 ■ 10/29 感謝祭
 - 12/23 大祓祭・交通安全祈願祭
 - 12/31 除夜祭



一里塚跡の標識

「一里塚」の次が「伊深の一里塚」で、当時、旅行者や物資を運ぶ時の目安として「榎」と「松の木」があつたと伝えられています。善光寺街道は、「一里塚」から北へ刈谷原峠へと続きますが、中信地区と北信地域を結ぶ主要道路であつたと言われています。慶弘寺（慶弘寺公園）は、近くに薬師堂（薬王堂）を持ち、曹洞宗の寺院となつてから200余年、17代の住職がこの寺を守つたとされています。伊深城址の南山麓にある若宮八幡社は、室町時代、伊深城主後序氏の氏神と伝えられています。この神社は、武門の神として知られ、伊深の氏神として生活の安全と五穀豊穰を願ひ、地元住民で管理しています。

伊深では、毎年、大勢の地区住民が参加して、伊深城址、慶弘寺公園の除草や清掃作業を行っています。今後は、さらに文化財への関心が高まり、郷土の文化遺産として地元の人と共に後世に伝える事ができればと思っています。

生活雑記

住めば都

松岡 S・T

私が安曇野より転入しましたのは昭和40年ごろです。その当時、反目付近は桑畑や葡萄畑でした。女鳥羽川の花火大会も良く見えました。雉子の親子もたくさんいました。

当時の地代は惣社が一坪七千円、蟻ヶ崎台が五千円、反目に決めました。下水道は整備されておらず、汲み取り式でした。反目は環境がよい

反目六千円でした。地主の協力で桑畑に四メートル道路を作っていたいただきましたので、岡田の人は人柄が良く親切で、安心して暮らせます。岡田に住んで良かったと思います。

これからよろしくお願ひします。



「お正月だな・・・」

新たな年の始まりを感じる。昨年の12月25日に岡田出張所の玄関に飾られました。

この「しめ縄飾り」は、田溝池周辺にある農林漁業体験実習館で活動している「わらの友」(代表 大久保直人さん)、「手工芸クラブ」の皆様が制作し、ご好意で飾ってくれたものです。

岡田出張所に飾るようになったのは、7、8年前から。それまでは、護国神社、岡田神社、筑摩神社などに奉納。ほかに福祉ひろば、保育園、児童センターなどに飾つてきており今も続いています。

岡田地区には、以前紙面でも紹介したわら細工の名人・上垣外政之さんがいらつしやいます。上垣外さんは「手工芸クラブ」で講師をされておられ、講習のある4月～11月頃は、地元の方だけでなく遠く安曇野や穂高から参加されることもある程の名人です。

こちらで行われる11月の講習では毎年、「しめ縄飾り」を作ります。その「しめ縄飾り」

「わらの友」手工芸クラブの皆さまの真心に感謝しつつ、「しめ縄飾り」に新たな年の始まりを感じた年末年始となりました。

(取材 日比)



見事な手さばきで松を飾る 大久保直人さん